



Fujimi_3_Haizara-Cho(Rinzo_Shimizu)

Search

Search results

2010-02-22

静的HTML

Linuxのインストールからデスクトップの構築、サーバの設定などを静的HTMLのページを作ろうかと思うが、必ずコマンドラインにクオートや半角山カギなどHTMLタグとバッティングするものが出てくる。

静的HTMLのファイルを作る場合には、長尾さんのOLBCKを便利に使わせていただいているが、これはテキストファイルを名前に番号をつけて作っておけばコマンドラインで「目次」、「前後へのリンク」を含んだ静的HTMLを一挙に作ってしまうものだ。

ワークステーション、サーバの構築のTIPSはblogに備忘録という感じで書いているので、左上の検索窓にキーワードを入れると出てくる。

復習にはこれで事足りているのだが、順番に書いておくページも必要かなと思った。

OLBCKを使う場合には前処理として、

```
s/\&\&/g;
s/<\&lt;/g;
s/>\&gt;/g;
s/\&quot;/g;
```

というのをsedのスクリプトファイルに保存して、

```
sed -f scriptfile file > newfile
```

としてエンティティ化してescapeしておき、新しいファイルに必要なHTMLタグを埋め込むという作業が必要になる。埋め込んだ後にOLBCKを実行する。

考えてみると、blogに半角山カギをそのまま表示したい場合にもエンティティ化が必要なので手間としてはあまり変わらないのかな。

OLBCKで作るファイルでもCSSを使って見やすくするという工夫はできる。

23:26:12 - belle - No comments

2006-12-16

年賀状

今年は早めに年賀状を出そうと思っていたところ、すでに16日。

年末はあわただしい。

[うろこアンソロジー 2006年版](#)も公開を始めた。CSSファイルを直しながらの随時更新である。ぼくのメールアドレスあてに、ふるって投稿してください。

OLBCKで使うコマンドラインをつくってしまえば、新たな作品のテキストを同じディレクトリに入れて、あたらしいページも1秒でできる。

Navigation

[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Search



海外通販でおトク

流行りの
ガジェット購入も
サクサク決済



Login

ログインID:

パスワード:

 このPCを他の人と共用する

Powered by



だんだん体裁が整ってきた。CSSも実際ふれてみないといろいろと覚えられない感じ。灰皿町のすべてのblogもそれぞれのCSSファイルを使っているが、webページの体裁も進化している。

今日も秋葉原に行ってきた。パソコン自作趣味の人がマザーボードらしき箱を下げて歩いている。Windows Vistaが出る来月にはまたにぎわうのだろう。

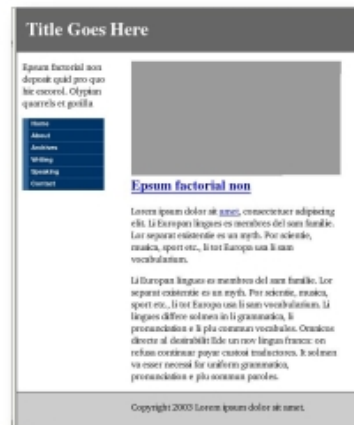
23:54:00 - belle - No comments

2006-12-13

うろこアンソロジーのスタイルシートを作り始める

『CSSクックブック』のコードサンプルを利用して、今年の「うろこアンソロジー 2006年版」のスタイルシートを作り始めた。とはいっても、改変するだけの段階(^_^;)。

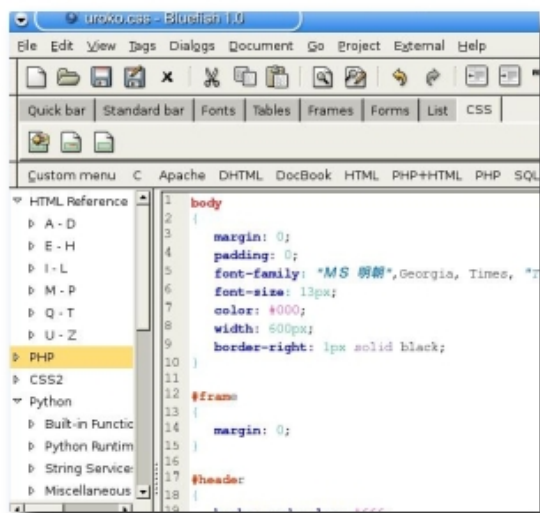
下はサンプルである。



外部スタイルシートファイル（CSSファイル）を改変して、長尾高弘さんの作ったOLBCKで使うヘッダファイルとフッタファイルを作って、一瞬にしてたくさんのHTMLファイルを生成してしまう。このとき上の左の枠のところに過去の「うろこアンソロジー」にリンクさせるのが今年の新基軸。

下はCSSファイルを作っているところ。

今回[[Bluefish]]というHTMLエディタを使っている。とはいっても、あまり機能は使っていない。左の枠に見えるように、なんと「HTML Reference」やPHPやPythonのコーディング支援まで付いている。「DocBook」も「Linux Journal」で話題になっていたが、ツールバーに見える。



23:00:30 - belle - No comments

2012-01-26

HTML用のPerlスクリプト

長尾さんのOLBCKで大抵のことはできてしまうし、慣れてくれば多量のHTMLファイルを生成できる。

OLBCKはほとんど単なるテキストのファイルを1つずつあるいはまとめてりしてHTMLファイルに出力できる。

外部CSSファイルを使うことも簡単だ。ヘッダの設定に入れれば利用できるし。ただ、CGIで生成されたBBSのログなどは別の単一ファイルが多い。あるいはデータベースに入れれば、BBSのログはわざわざHTMLに書き出すこともないかもしれない。

[微細日記](#) [過去ログ](#)



この単一ファイルはいろいろなバージョンが作れる。

1つのPerlスクリプトでたくさん生成してしまうということであるが、前後ページへのリンクなどはほかのものにも応用できるし、1度作ってしまえばけっこう便利だ。

下の画像部分はファイル名決定のサブルーチン。ちょっとへんなコードかもしれないが、きれいなHTMLファイルが生成できればよしとする。

```

bisai.pl [~/factory_2/glog/bisai_nikk] - gedit
#main
print NAN $footb;

if($a_p<0){
print NAN "◆";
}
else{
print NAN "<A HREF=\$prev\ ">前のページ</A>◆";
}
if($b_n>$limit){
print NAN "◆";
}
else{
print NAN "<A HREF=\$next\ ">次のページ</A>";
}

print NAN "<br>";

$footc = <<'FOOTC';

Copyright 2012, All rights reserved.
</div>
</body>
</html>

FOOTC
print NAN $footc;

$a = ($a + 20);
$b = ($b + 20);
}

#####
#####サブルーチン#####
#####
#####各ファイルごとの名前とファイルハ
#####ンドルを設定#####
#####
sub filemake{
local ($aa, $bb);
($aa, $bb) = @_;
$filename = 'log'."$aa"."_"."$bb"."html";
open(NAN, ">$filename");
}

```

うろこシティ用にPerlDBIとMySQLのBBSを作りたいと思っているが、これはまだちょっとかかるかもしれない。

22:30:31 - belle - No comments

2018-02-12

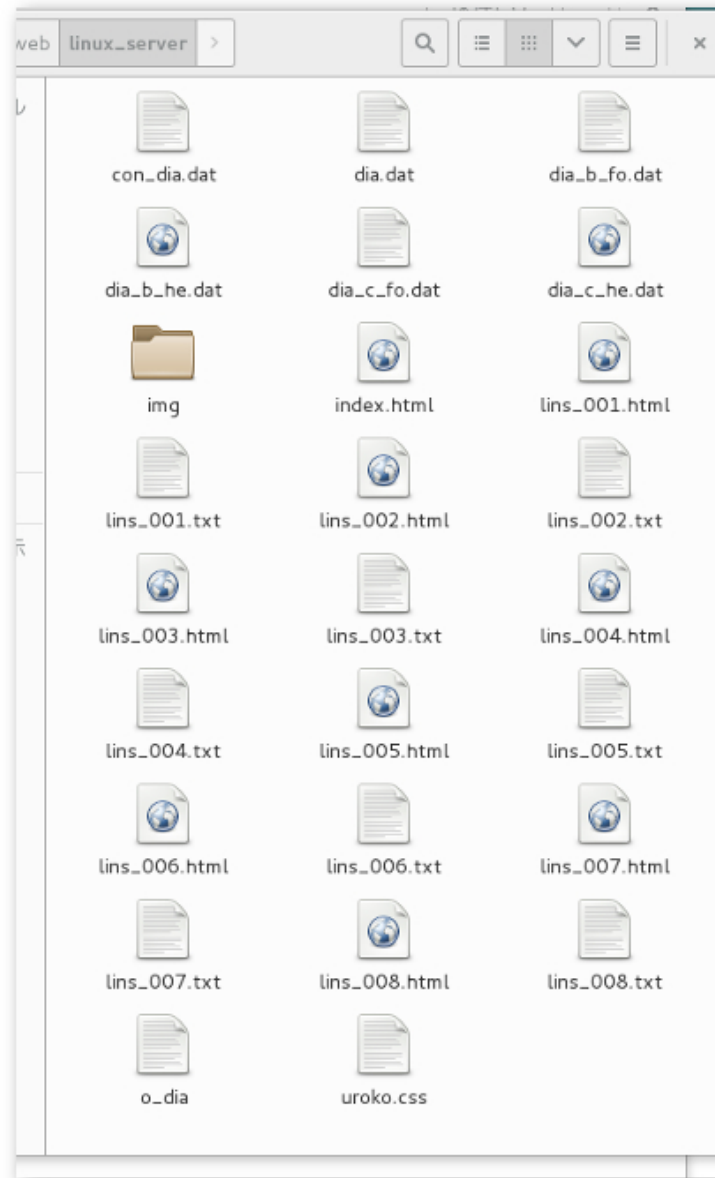
「Linux Serverの構築」記事更新の準備

昨日、apache2.4をインストールしたので、今まで体験した注意点を書いて[Linux Serverの構築](#)に新ページを作ろうとしていて、平昌オリンピックの決勝種目のテレビを見てしまった。



「Linux Serverの構築」は長尾高弘さんの[[OLBCK]]を利用していただいて、短時間で更新している。

下のようなファイル群のうち、「*.dat」が設定というかヘッダーやフッターファイル。

コマンドラインで全ファイルを生成できる。



プログラムはほんの少しカスタマイズしているが、「OLBCK」はとても便利なスクリプトだ。

 いいね!  シェア 4人が「いいね!」しました。友達よりも先に「いいね!」しよう。

23:18:23 - belle - No comments

2005-02-09

正規表現による大量のファイルの文字列の一括置換

「編集室／雑記帳」の日付別検索スクリプトを書き、結局HTMLのソースがある程度ぐちゃぐちゃ(^)なので、完全なスクリプトを書けないことがわかった(2.13追記：その後完全なスクリプトが書けた^^)。HTMLの文法は大文字・小文

字の区別をしないと、`「これがユニークな区切りの印だ」`と思っても同じような印の文字列があったりする。

とりあえずCGIで下の10桁ぐらいの数字を見つけて、日本時間にして表示するところぐらいまではうまくいった。さらにOLBCKで作ってある、過去ログのHTMLファイルに飛べるようにもできた。

ところで僕はほとんど使う機会はないと思うけど、たとえば、`「100個のHTMLファイルの背景色を全部変更してくれ」`というような要求には下のようなperlのスクリプトで一瞬にして変更することができる。

下位のディレクトリ「`kako`」にあるファイルの目次ファイル「`dir.dat`」を利用して、全部文字列を置換して、同じファイル名で「`kime`」というディレクトリに入れる。

下のような誤植は通常ありえないが、このような正規表現を使って置換する。

```
-----
open IN, "dir.dat";
@hen = <IN>;
foreach $hen(@hen){
open FILE, "\.kako/$hen";
open OUT, ">\.kime/$hen";
@kan = <FILE>;
while($iino = shift(@kan)){
$iino =~ s/吸穀山/吸穀山/g;
$iino =~ s/南齒鳥羽/南波止場/g;
print OUT $iino;
}
}
```

22:58:17 - belle - No comments

2005-03-16

プログラミングPerlを買ってしまった。

volume1と2で10500円(税込み)。

『プログラミングPerl 第3版』。

ちょっとひもとくと、第1版に比べるとほとんど書き直した。

第1版を読んだときは(あまり理解してなくて、遊んでいた)Windowsマシンでやっていて、Linuxをメインマシンにしてから細かいことがわかるようになった気がする。

すぐ気が付くことはunicode対応についてだいが書いてあることだ。灰皿町でも初めて、blosxom blogでUTF-8という文字コードセットを使った。

`use strict;`というプラグマが、よく使われているのを見掛けたり、`my`というレキシカル変数宣言を見掛けたりして、これらは旧版にはもちろん出てこなくて、初めて解説を読む。

ぼくのパソコンで個人的データというと.....住所録しかない^^。これを加工するのに、Perlを使った。でもCGIで蓄積されたデータの加工にも威力を発揮した。

Perlに初めて触れたのは長尾高弘さんのOLBCK(Online Book Construction Kit)。なにかの会話で、長尾さんはPerlの本を買っていきなりこれを作ったと知ってびっくりしたことがある。そのとき特殊変数って`$_`しか知らないとか言っていた。プログラミングを知っている人はすごいな、と思った。

第1版もチュートリアルから文学的だった。第3版も読みはじめると文学的だ。自然言語と人工言語の項(1ページぐらい)が最初のほうにある。第1版の初版(翻訳本)が1993年、第3版が2002年。

Larry Wall (Perlの創始者^^)

Tom Christiansen

Jon Orwant

翻訳:近藤嘉雪

オライリー・ジャパン(O'REILLY)

ちらちらこの本を眺めていたら、第2版にあたる「青ラクダ本」で、大幅な改訂がなされたようだ。というのも大幅に機能が付加されたものに対応する改訂だったので。ちなみに、黒ラクダ本→青ラクダ本→第3版（これは何ラクダ本？）というように愛称が変わっているようだ。

20:30:50 - belle - No comments

2011-12-03

PS3の「シムズ3」

ヨドバシカメラのポイントを使ってPlaystationの「シムズ3」を入手した。パソコン版とずいぶん違う。5G以上のものをインストールして、人物などリアル。



パソコン版にやり方は似ているが、チェス盤などを買おうと思っているが買い方がわからない。

+

MODxはおもしろいCMSだ。部分をいろいろ保存して組み合わせることができる。出来合いのテンプレートより、自分でCSSなどを調べて作ったほうがおもしろいことは確かだ。

ただ、大量のものを作るには長尾さんのOLBCKみたいなをコマンドラインを使って、ある程度つくっておくかすればそれを張り付けていくと、格好のいいものができる。

23:52:06 - belle - 2 comments

2012-02-09

うろこビルディングでPodcastingを始める

[UROKO Building 101](#)のほうで、Podcastingを始めた。

立原道造の作品をテストで朗読してみた。32bit/96kHzで朗読したものをwavに書き出し、lameでmp3にしたもの。

やっとPCM-M10の使い勝手がわかってきた。



Perlで遊ぶ その2 ディレクトリのファイル名を並べたファイルを作る

```
$dir = './kojo';  
opendir DIR, "$dir";  
open OUT, ">dir.dat";  
@alldir = grep( !/^\.+/, readdir DIR);  
close DIR;  
foreach (@alldir) {  
print OUT $_, "\n";  
}
```

これは下位にある「kojo」というディレクトリにあるファイル名を列記したものが生成される。
これを応用すればOLBCKの手作業のファイル名を記したファイルを楽に作ることができる。

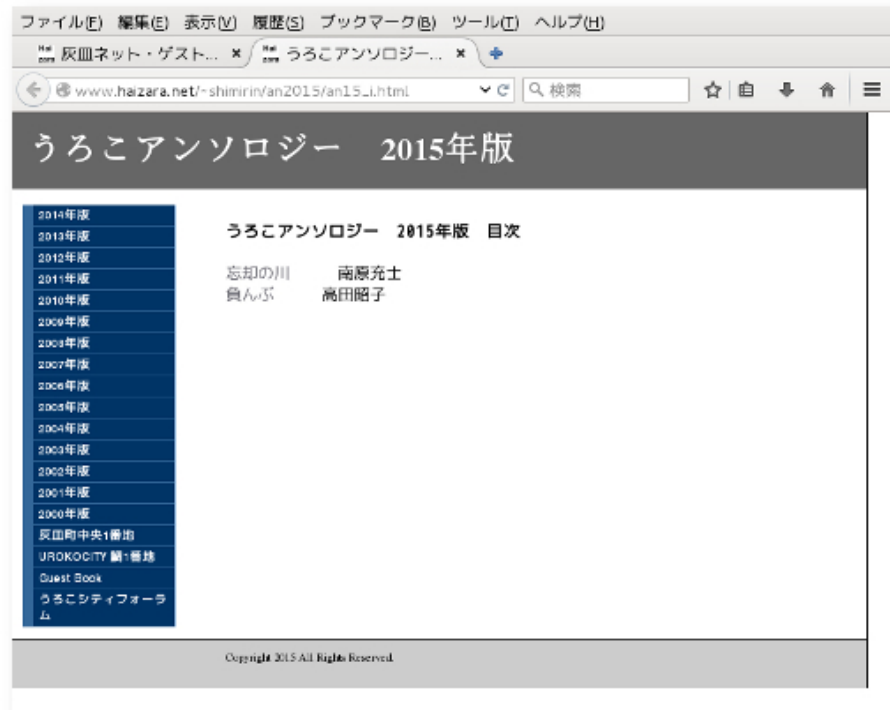
23:50:00 - belle - No comments

2015-12-07

今年も年末の「うろこアンソロジー」

恒例の年末アンソロジー「[うろこアンソロジー 2015年版](#)」の投稿をお待ちしています。

ぼくにメールで投稿が届いたら、すぐ更新します。





始めて15年めになった。

昨年から、縦組みプリント用にPDFも1月には作っている。

HTML版は静的HTMLをPerlでつくる長尾さんのOLBCKをコマンドラインで作っている。

周辺ファイルの仕込みをしまえば、更新に2分ぐらいですむ。

 いいね!  シェア 5人が「いいね!」しました。友達よりも先に「いいね!」しよう。

23:44:10 - belle - No comments

2019-11-29

「うろこアンソロジー」のPDF版制作

せっかくInDesignがあるのだから、書き手の方のためにきれいな小冊子を作りたいと思う。

そうすればどこでも出版で好きな部数だけきれいにプリント製本できる。

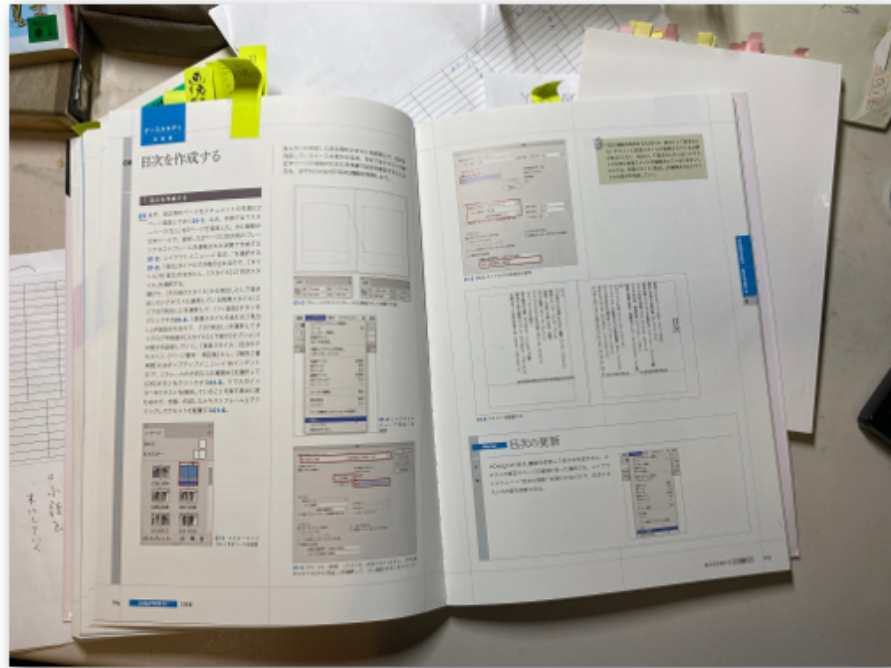
自分のプリンタでプリントして自分で綴じるようにPDFを公開している年もあるが、InDesignを使えばPDFファイルがきれいにできると思う。

HTML版は長尾さんのOLBCKをちょっとカスタマイズして、Perlプログラムで自動生成していて、目次ページも自動でできる。

InDesignも自動でできそうなのだが、生成されている目次ページを基にページ数は手打ちでもいいかなとも思う。

HTML版はテキストファイルをいくつか仕込んでおけば、一瞬で全部のページが自動生成されてメンテナンスも簡単だが、DTPソフトはかゆいところに手が届くような機能がついている。

批評集は索引を合本時にテスト的に作ってみたいが、下のように目次の自動生成についての記事がInDesignの本に載っている。



いちおう2017-2018版のテキストファイルをコピペでつなげてみた。これも「複数のテキストファイルをファイル名の順番につなげる」というスクリプトを書けばPerlで自動でできるが、わざわざ作らなくても簡単。
目次部分もいちおうHTMLから取り出して、冒頭につけておいた。
二重ノンブルが可能ならば、総目次もできないこともないができるのかな？

The screenshot shows a text editor window with two tabs: 'an2017_pdf.txt' and 'an2018_pdf.txt'. The active tab contains a table of contents for 'an2017_pdf.txt'. The text is as follows:

```

<b>うろこアンソロジー 2017年版 目次</b><br>
<br><A HREF="an17_001.html">小さな人形</a>      南原充士
<br><A HREF="an17_002.html">シルバーカーと一緒にね</a>    鵜飼千代子
<br><A HREF="an17_003.html">オペラ「同級生夫婦」第3回</a>    有働薫
<br><A HREF="an17_004.html">原稿</a>      南川優子
<br><A HREF="an17_005.html">アプサン土偶</a>      海登今日子
<br><A HREF="an17_006.html">枝先にて震えが伝わり</a>    畠邊守治
<br><A HREF="an17_007.html">骨組み</a>      清水謙造
  
```

Below the table of contents, the text of the first entry, '小さな人形' by 南原充士, is displayed:

小さな人形
南原充士

ここに 小さな人形がある
ふしぎなかたちをした 小人のようだ
それがなぜか 調子はずれの音を出す
わたしの胸が きりきりと痛むときに

それはまた こきざみにふるえる
空の彼方からやって来る 微弱な電波を
とらえるシステムが 内蔵されているのだろう
なぜか わたしの頭の芯が 痛むときに

それはまた かすかな光を発する
蛍光石のように 暗い夜の行方を
わたしの先に立って 照らしてくれる

ときには 遠い過去から 数々の思い出を運んでくる
わたしが力尽きて 崩れ落ちようとするとき
それらは 無数の涙となって わたしを濡らす

The editor's status bar at the bottom shows: なし ▾ タブ幅: 8 ▾ (9行、1列) ▾ [挿入]

21:52:45 - belle - No comments